

ニコニコ箱

台湾では、皆さんと楽しく過ごさせていただきました。

（江守康昌）
1年間、お疲れ様でした。（石川浩基）
台北国際大会、大変楽しい旅をありがとうございました。村中さん、スマホを強制再起動していただきありがとうございました。（上田祐広）
今年度もあと少し。会長、幹事お疲れ様でした。（清水慶造）
台湾国際大会に行ってきました。江守会長、平野ガバナーエレクトの指導の下大変楽しいツアーでした。お世話になった皆様、ありがとうございます。（菅原将高）
明後日(20日)長崎にて650人余りが集うロータリー全国合唱祭に福井県グループとして参加予定。来年は、青森を予定。一緒に全国のロータリアンと交流しませんか。（須賀原和広）
台湾での世界大会、江守会長はじめ台湾日華の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。（前川小百合）
おかげ様で、目標を達成することができました。皆様、本当にありがとうございました。（八木信二郎）
今朝、養浩館庭園でキツネを見かけました。やはり住んでいた。（吉岡正盛）

鈴木武雄・高村昌裕

【誕生日御祝】小川尚樹

【配偶者誕生日御祝】小川尚樹

配偶者誕生日御祝/ワールドカップサッカー日本対チュニジア戦「トレタスグリーンホール」で6/21(日)パブリックビューイング実施します。先着250名です。ぜひ一緒に応援しましょう。（辻橋清和）
各 君

地区委員会報告

地区幹事長予定者 清川 卓二

6月19日15時からZoomにてガバナー幹事会を開催しますので、幹事会の方はご参加ください。内容は、いよいよ7月から始まりますガバナー公式訪問のスケジュール等についてです。

また各地区委員会活動がスタートしており、委員会ごとに副幹事長、幹事、副幹事が1名ついています。が、会議等で意見を聞かれた際に「よく分かりません」ではなく、平野ガバナーの方針に基づいて各クラブに寄り添えるような地区活動にしていきたいと、詳しい説明を行いますので、幹事会への参加をよろしくお願いいたします。

幹事報告

幹 事 増田 喜一郎



- ① 本日例会終了後、地区大会実行委員会を行います。参加される皆さま、よろしくお願いいたします。
- ② 来週、今年度最後の例会です。福井ローターアクトクラブとの合同例会、夜間例会で、開会点鐘は18時半となっていますので、時間に遅れないようにお集まりくださるようお願いいたします。

ロータリー財団増進特別寄付金

寄付金、全て目標達成。おめでとうございます。（江守康昌）
昨日、台北国際大会から帰国しました。江守会長、大変お世話になりました。（平野洋一）
脇田さんと同席なので。台湾世界大会、とても楽しかったです。（淡島智子）
わずかでも世界の役に立ちますように。（出雲路康熙）
江守会長、台湾での世界大会では、大変お世話になりました。（佐々木知也）
台湾の国際大会楽しかったです。参加された皆様、ご苦勞様でした。（寺本光宏）
ポールハリス・ソサエティーへ入会することが許されました。（野村直之）

サッカーワールドカップのオランダ戦における日本チームのすさまじいシュート2本に感動しました。今回は実力がともなっています。（野村直之）
今年度、最後の読み上げ担当。ありがとうございました。（脇田真次）

台湾世界大会では、お世話になりました。（渡邊義信）
細江 究

各 君

米山奨学特別寄付金

世界大会は、素晴らしい経験でした。（江守康昌）
めずらしく、今日は、米山です。これで本年度の目標達成しましたね。ご苦勞様です。（宮崎茂和）
西澤さんと同席なので。台湾世界大会ありがとうございました。（淡島智子）
台北国際大会ご参加の皆様、ありがとうございました。（後藤正邦）
ニコニコ箱も目標達成しましたので今回は、米山に。（清水則明）
台湾世界大会、お疲れ様でした。（西澤雄三）
世界大会、お疲れ様でした。（藤尾秀樹）
ちやつと。（村井 勝）
山岸恒一

各 君

寄付金の状況

	6月18日分	累 計	目 標
ニコニコ箱	31,000円	3,094,000円	3,000,000円
ロータリー財団	25,000円	4,800,040円	4,457,300円
米山奨学金	18,000円	2,774,150円	2,726,000円

ありがとうございました。



事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL：0776-25-0633 FAX：0776-24-8622 例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL：0776-24-3200 例会 毎週木曜日12：30～13：30 クラブ会報委員会 委員長：長谷 美左子 副委員長：谷崎 由美子 委員：村田 長隆・宮本 泰成・石川 浩基・高村 昌裕 ソングリーダー：清川 卓二 サブリーダー：木村 憲一・北島 恬・野尻 章博・渡辺 和男・谷崎 由美子・八木 信二郎・佐々木 公啓 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com 創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 №7647)	現在会員数 137名
---	----------------------------------



ROTARY CLUB of FUKUI

福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2025-2026 Weekly Bulletin
2026年6月25日 第2723号(創刊2877号)

《2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ》

クラブテーマ：繋ぐ、飛躍する

地区スローガン：未来へつなぐ

バストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナーエレクト 平野 洋一

よいことの
ために
手を取りあおう

R.I. 会長 R.I. 第2650地区ガバナー
フランチェスコ・アレツツォ 小崎 学

6月は「親睦活動月間」です - レクリエーションや職業で同じ関心を持つロータリアン同士の国際的な親睦と親善を深める機会です -

本日の例会

2026年6月25日 第3674回

今後の予定

最終例会 （福井ローターアクトクラブと合同例会）

18時00分 登録受付
18時30分 開会点鐘
会長挨拶
福井ローターアクトクラブ 会長挨拶
委員会報告・幹事報告・その他
乾 杯
親睦活動委員会企画
20時30分 閉会点鐘

会長挨拶

2025-26 年度 会長
江守 康昌

先週末より、アメリカ・カナダ・メキシコの3カ国共催によるサッカーワールドカップが開幕しました。今週月曜日には日本がオランダと対戦し、先行される苦しい展開の中、2-2の引き分けに持ち込み、勝ち点1を獲得するなど、日本をはじめ世界各国で盛り上がりを見せています。

一方、中東におけるホルムズ海峡の航行問題については、海峡の開放により国際物流やエネルギー供給への過度な懸念がひとまず和らぎました。改めて、世界が相互につながっていることや、平和で安定した国際社会の重要性を感じるところです。

さて、先週末、福井ロータリークラブ会員24名にて台北国際大会に参加してまいりましたためご報告申し上げます。6月12日（金）に台湾へ移動し、夜には台湾日華化学による「NICCA ナイト」が行われました。台湾の美味しい料理とともにワイン・ウイスキー・紹興酒・白酒をいただきながら、大変盛り上がるひとときとなりました。その後、二次会ではカラオケを楽しみ、時間の許す限り親睦を深めることができました。

2日目は、観光組とゴルフ組に分かれ、それぞれ台湾での時間を満喫いたしました。夜には、台湾大安下部ロータリー

クラブの皆様にはウェルカムパーティーを開催いただき、心温まるおもてなしを賜りました。会場では福井と台湾のロータリアンが日本語や台湾語、さらには翻訳アプリも活用しながら交流を深めました。

今回の交流の機会を作ってくださった林 知海さんとは、「これからも福井と台湾の交流を継続し、さらに発展させていきましょう」と語り合い、今後のさらなる親善と協力を誓い合いました。

そして最終日は、台北ドームおよびコンベンションセンターで開催された台北国際ロータリー大会に参加し、ロータリーの国際性とネットワークの広さを改めて実感いたしました。夜には、2650地区のロータリアンによるガバナーナイトが開催され、小崎 学ガバナーを囲みながら、台湾の地で大変楽しく有意義な時間を共有することができました。

今回の台湾訪問を通じて、人と人とのつながりこそがロータリーの大きな魅力であり、国や言葉の違いを超えて友情を育むことの大切さを改めて感じることができました。この貴重な経験を今後のクラブ運営や奉仕活動に生かしてまいりたいと思います。

さて、本日の例会ではこの後、クラブ協議会による年間活動実績報告を予定しております。各理事の皆様には、それぞれの担当分野における一年間の活動成果についてご報告いただきます。会員の皆様におかれましては、ぜひ次年度へつながる視点を持ちながらお聞きいただければ幸いです。

■ 会場：ザ・グランユアーズフクイ
■ 米山奨学金授与/栄誉行事/クラブ基本方針発表（高木 義秀会長）
■ 開会点鐘： 12時30分
■ 閉会点鐘： 13時30分

今回の例会

2026年7月2日(木)

2026 年 6 月 18 日 第 3673 回

出席報告	● 現在会員	137名
	● 出席者	88名
	● 欠席者	41名
	● 出席免除者欠席	8名
	● 今回例会出席率	68.2％

例会修正出席率	5 月 28 日
	● メークアップ 21名
	● 欠席者 24名
	● 修正出席率 81.7％

●メークアップ 平野洋一(5/30 2025-26年度 第4回諮問委員会)、城戸利枝(6/18 2025-26年度 第7回地区R財団委員会)、高木義秀・城戸利枝(6/19 報道機関表敬訪問)、平野洋一・新田義和(6/19 鯖江)、木村憲一・城戸利枝(6/20 2025-26年度クラブ情報委員長連絡会議) 各君

例会報告

認証状授与

野村 直之パスト会長は、「ポール・ハリス・ソサエティー会員」に入会され、江守 康昌会長より認証状と認証ピンの授与が行われました。

クラブ協議会（年間活動実績報告）

会場監督 前川 小百合 SAA
本年度より始まりました、例会前に食事を済ませる形式も、最初はとまどいもありましたが、12 時には食事開始 OK のアナウンスを流すようにし、スムーズに例会前に食事を終わらせ、遅れてこられた会員様にも、後方にて食事を召し上がっていただくように案内もし、静かに例会進行ができるようになりました。
また、席決めのくじ引きを取り入れたり、親睦活動委員の方には各テーブルに座っていただき、新入会員との交流や会員同士の交流もできたように思います。

職業奉仕担当 瀬越 智和理事
職業奉仕委員会では 2025 年 11 月 20 日に藤島神社、2026 年 5 月 21 日に（株）福井新聞社において 2 回の職場訪問例会を実施しました。
藤島神社では新田会員より、藤島神社と新田 義貞公との関係、ならびに同神社の歴史や由来について卓話いただきました。多くの会員に感銘を与え、高い関心を喚起する例会となりました。
（株）福井新聞社では、「昨今の福井新聞社の取り組みについて」をテーマに講演をいただき、例会後には新聞おもしろ館を見学させていただき、新聞社の役割と地域社会との関わりについて理解を深める貴重な機会となりました。
今年度実施した職場訪問例会はいずれも、各職業の歴史、社会的役割、地域との関わりを学ぶ機会となりロータリアンとして職業奉仕の精神を醸成するうえで、意義ある事業となりました。
キャリア教育推進委員会では、啓新高校特別進学コースの 1・2 年生を対象にキャリア教育講座を 2025 年 12 月 11 日に実施しました。
生徒 40 名、福井 RC から 11 企業が参加していただき、生徒達は、会員企業の皆さんと話をすることで仕事の意義や多様な社会に対して考え行動するきっかけづくりに繋がったのではないかと考えております。

また、今年度、初の試みとしてキャリア教育企業訪問を実施しました。日華化学 NICCA イノベーションセンターを訪し、センターの見学・仕事の紹介をいただき現場の生の話を聞き、リアルな職場を体験していただきました。ワークショップとしてシャンプー作りを体験し、シャンプーを作るためにどのような人が関わり、どのような工程があるのか、どのような目的・考えで作るのかを生徒自らが考えながら作る貴重な体験と時間になりました。
啓新高校の先生からも福井に戻ってきて働きたいと憧れを持った生徒がいた、化学ということに関して学校の授業で学んでいることが日常の生活で大きな役割を果たしていることを再認識した生徒がいたという言葉もいただており、生徒たちにとって大変意義のあるキャリア教育になりました。

社会奉仕担当 南 宏季理事
1. みらい育成プロジェクト事業【審査及び支援金授与式】
2025 年 7 月 22 日（火）
【報告会】2026 年 3 月 27 日（金）
※3 月 21 日（土）
「2025-26 年度 ロータリー奉仕フォーラム」にて事業報告
2. 足羽川清掃活動（ドラゴンリバー）
3 月 15 日（日）午前 7：50 ～。
多くの会員のご参加いただきご尽力いただきました。
3. 他団体との協同による、足羽山の自然保護活動および再生活動、または協議会への参加活動
4. 足羽山あじさいロードの維持管理活動
福井市内他クラブとの会議となる「足羽山活性化奉仕委員会」に参加し、他クラブとの連携による「足羽山活性化事業」について意見を交わしました。

国際奉仕担当 後藤 正邦 理事
米山奨学金の関係では、3 月まではエルデネバヤルマイダルさん、4 月からはエー ミッツ アウンさんを奨学生としてお迎えしました。
寄付金については、6 月 11 日時点で目標額を超える 277 万 4150 円のご協力をいただきました。多額のご協力をいただきましたことに感謝を申し上げます。
姉妹友好クラブの関係では、11 月 18 日、上田直前会長をはじめとするメンバーにて大分 RC75 周年記念例会へ参加し、クラブ間の交流を行いました。
そして、今年度最大のトピックとしては、国際ロータリー台北国際大会への多数のメンバーの参加と、そこで行われた国際交流が挙げられると思います。
この勢いを、ぜひとも次年度にもつなげていただきたいと思います。1 年間、まことにありがとうございました。

青少年奉仕担当 森川 圭造 理事
青少年奉仕事業は、社会的養護を受ける子ども達の就業支援、並びに他団体と連携し、就業後のサポートを行った。
ローターアクト事業は、アクトの活動を支援し、ロータリー精神の育成を行った。また、ローターアクトの会員増強を支援した。
インターアクト事業は、インターアクトの育成と RC 内の理解促進に努め、会員増強を支援した。インターアクト活動報告を行った。夏季研修のサポートを行った。
青少年交換学生事業については、RI 青少年交換プログラムを推進し、会員に青少年交換プログラムについて理解推進を行った。また RYLA 参加への呼びかけを行い、1 名の参加があった。

クラブ奉仕担当 田中 秀也 理事
1 年間ありがとうございました。
今年度の 1 丁目 1 番地であった創立 75 周年記念式典・祝賀会およびみらい育成事業について、他クラブからも高い評価をいただき、成功裏に終えることができました。

今からご報告するクラブ奉仕関連の 13 委員会の取り組みにより、例会を中心に機運醸成を図ることができ、地域のリーディングクラブとして歴史と伝統を守りつつ、会員相互が語り合い、友情をはぐくむ場を提供できたのではないかと考えています。
① 出席奨励 … 目標の 90%には届きませんでしたが、栄誉行事の実施やメークアップのご案内のほか、積極的に各行事への参加参画をお願いした結果、地区大会や IM に多くの会員に参加いただくことができました。
② プログラム委員会 … 今年度は会員卓話を 9 回、ゲスト卓話を 2 回実施しました。会員卓話の拡充を通じ、会員相互の親睦と友情の深化、新たな気づきや学びを得る機会を作りました。
③ 親睦活動 … 合計 6 回の夜間例会、そして大阪・関西万博へのご家族バスツアーを企画させていただきました。例年を踏まえつつ、より充実した形で実施することにより、会員相互が交流しやすい環境作りを表現してまいりました。結果、クラブ方針「繋ぐ、飛躍する」を最後まで意識し、上質なクラブ雰囲気を持続することができました。
④ ニコニコ箱 … 委員会の積極的な活動が実り、また会員の皆様のご協力があり、無事 300 万円の目標達成となりました。都度、進捗報告をして、会員の善意の拠出が意義あるものであるということがしっかり共有できたのではないかと考えています。本当にありがとうございました。
⑤ 雑誌・文献 … 例年通り、ロータリーの友を図書館や会員の医療機関などに配布し機関誌を通じて対外的に情報発信を行ってまいりました。また本クラブ創立 75 周年記念事業について、ロータリーの友へ寄稿が叶わなかったことが心残りです。申し訳ありませんでした。
⑥ 会報 … 今年度は写真を掲載するだけではなく、丁寧に文章としてまとめ、より分かりやすい形で会報をお届けすることができました。また文章化することで活動の記録としても価値が高まり、次年度以降の参考資料として活用しやすい形に整えることができました。
⑦ 公共イメージ … キャリア教育講座や創立 75 周年記念式典祝賀会、みらい育成事業について、新聞・テレビの

R 財団担当 寺本 光宏 理事
年間を通して、木村佳美委員長を中心に委員全員で協力して進めてくれたと思います。
そのおかげもありまして、目標でありました「会員一人当たり年間 180 ドルの寄付金」は、会員皆さまからのご寄付はもちろんの事、財団月間の例会中に初めて各テーブルへ募金箱を回して寄付のご協力を得られた事や、ゴルフ大会平野杯からのご寄付、また想定以上の新入会員増加に伴う入会金からの寄付などにより、早期に目標額が達成できました。ありがとうございました。
またロータリー財団へのご理解を深めていただくための卓話を西岡副委員長、脇田委員が 10 月の例会にて実施しました。

財団委員会は年度初めの 7 月と中間の 3 月に合わせて 2 回、親睦も兼ねてお酒を飲みながらではありますが行っております。
グローバル補助金は、地区のグローバル委員長であります城戸会員にもご協力をいただき、1 年間多方面からいろいろと紹介を受けましたが、なかなかこれといったのが見つかりませんでした。そんな中先日、江守会長のご紹介のもと、バングラディシュの NGO「エクマツトラ」の渡辺代表と福井でお会いでき、お話を伺う事ができました。
その結果、渡辺さんのご協力のもと、バングラディシュで教育の機会も得られず生活しているストリートチルドレンを支援できないか、8 月の終わりに現地調査に行けることにしました。またその時にダッカロータリークラブの方ともお会いする予定です。
私は次年度は委員長として財団委員のメンバーとなりますので、引き続きグローバル補助金を利用して支援できるよう先頭に立って進めていきたいと思っています。

報道各社に取材をして頂くことができ、取り組みについて情報発信することができました。また例会にて My Rotary の登録・利用促進をした結果、61.1%から 69.7%に登録率が伸び、一定の成果が出たと考えています。引き続き次年度以降も登録の促進をお願いしたいと思います。
⑧ 同好会活動推進 … 今年度はヨガ&ピラティス同好会が新たに活動をスタートし、9 回の実施で会員の健康増進、親睦が図られました。また休会していた映画観賞会が先日、復活して大いに盛り上がりを見せたところです。次年度以降も同好会活動を通じ、会員の親睦をより深めていきたいと思っています。
⑨ ロータリー情報 … 今年度、新会員オリエンテーションを 9 回実施しました。また 9 月～10 月にかけて、「75 周年事業の成功に向けて、今できること」と題して 1 回目の炉辺会談を 1 月～2 月にかけて、「福井のために、私たちができる地域貢献とは」と題し 2 回目の炉辺会談が実施され、会員相互の親睦とロータリーの理解向上につながる活動を展開しました。
⑩ 職業分類 … 現会員との職業重複の際には事前周知に努め、問題なく適正に判断し選定できたと考えています。今年度の入会者において、転勤による入替えを除く、新規入会者は結果的にバランスが取れた結果となりました。
⑪ 会員選考 … 今年も多くの新規入会があった中、入会候補者に関しては、推薦者や同業会員にヒアリングを正確に実施し、当クラブの会員としてふさわしいと判断し、クラブの活性化につながりました。
⑫ 会員増強 … 今年度は入会者 23 名、退会者 12 名という結果となりました。会長が先頭に立ち、率先して会員増強を行っていただいたことが好結果につながったと考えています。また多くの会員の皆様に候補者の紹介をいただき、素早く行動に移せたことも要因の一つと考えています。一方で広い視野をもってリストアップするという点で踏み切れなかった部分もありました。次年度への引継ぎとして反省すべき点です。
⑬ 規定・管理 … RI 規定審議会が昨年 4 月に実施され、2025 手続き要覧日本語版が昨年末に届き確認したところ、RI 定款改定に関する情報は特段ありませんでした。クラブ定款細則の修正点は 1 点あり、翻訳箇所修正ということで、「地区研修・協議会」の箇所を「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」となった点です。
各担当委員長の皆様、委員会の皆様、本当にお世話になりました。1 年間、ありがとうございました。

会計 初瀬川 達郎
2025-26 年度 収支についての報告をいただきました。

監事講評

監事 清水 則明
今年度は福井ロータリークラブ、75 年の長い歴史の中で、ターニングポイントになる 1 年であったと思っています。
長年やってきたことを変えるのは大変勇気のいることですが、江守会長は年度初めに「一度やってみて、だめだったら戻せばいいじゃないか」とおっしゃっているように取り組まれました。
たとえば「食事を例会前にする」ことは、会員同士の親睦を図ったり、例会の充実を図ったりするのに大変よかったと思っています。やってみて、いろんな意見も出たようなので、今後はさらにより良い方向に進化させていってもらいたいです。
不易流行（変えてはいけないことは守り、時代とともに変えるべきことは変えていくこと）が、持続可能な組織にとっては大変大事なことです。
今年度は特に若い会員の躍動感を感じ、今後、福井ロータリークラブの新たな歴史が始まりそうな予感を抱いています。
江守会長ならびに増田幹事は、大変お忙しい中、75 周年記念事業年度も無事遂行されました。あと 1 回例会がありますが、本当に 1 年間お疲れさまでした。心から感謝を申し上げます。